令和5年10月11日

令和５年度第８回　区政運営会議　記録要旨

1 日　　時	令和５年10月11日（水）11：50 ～ 12：20	**2 場　　所**	第五委員会室

3 件　　名	大井第三地域センター跡を活用した適応指導教室マイスクールの検討について

4 出　席　者	区長、桑村副区長、新井副区長、教育長 各部長・担当部長 企画部各課長・総務課長	**5 会 議 結 果**	■ 案のとおり決定する。 □ 一部修正の上、決定する。 □ 継続して検討する。 □ 案を否決する。	【備考】

6 会 議 内 容	【指示事項】 ・大井第三地域センター跡を適応指導教室マイスクールとして活用する方向性については了承した。 ・令和５年度中に必要となる経費については、第４回定例会において補正予算の議案提出を行うこと。

令和5年10月11日

付　議　事　案　書

審議事項　・　報告事項

1 件　　名	大井第三地域センター跡を活用した適応指導教室マイスクールの検討について

2 担当部課	教育委員会事務局教育総合支援センター	3 関連部課	地域振興部地域活動課、企画部企画課

4 論　点（決定を要する事項）	大井第三地域センター跡の活用方法について、品川区内で４か所目となる適応指導教室マイスクールとして検討を進めてよろしいか

5 概　要

① 現　状 課　題	品川区立学校における不登校児童・生徒の数は令和４年度実績で、児童286名、生徒362名であり、児童は5年前と比べ5倍以上、生徒は2倍以上となっている。 令和４年度の適応指導教室の登録者数は99名、毎年、待機者が発生してる状況となっており、令和６年度の想定需要数は175名となる見込みである。

② 付議事案	目　的	急増する不登校の児童・生徒への居場所および教育の機会を確保するため、適応指導教室の受入れ人数を拡大する。
	対応方策	大井第三地域センター跡の活用方法について、品川区内で４か所目となる適応指導教室マイスクールとして検討する。

③ その他（ｽｹｼﾞｭｰﾙ等）

・令和５年11月から令和６年４月まで　開設準備
・令和６年５月から　通室受入

項目	有無	方法（時期）
条例規則	無	※設置要綱にて運用（品川区適応指導教室設置要綱）
議会説明	有	文教委員会、区民委員会（１１月）
区民参加	有	町会・自治会長会議での説明（１１月）
報道発表		
広報・HP		

6 参考情報	当該施設が木造住宅密集地域であることや防災関連の地域要望がある一方、当施設が築43年であるが大規模改修を実施済であることなどを踏まえ、活用方法の調整を行った。	7 添付資料	

区政運営会議資料
令和５年１０月１１日
教育総合支援センター

大井第三地域センター跡を活用した適応指導教室マイスクールの運営について

【経過】大井第三地域センターは、令和6年2月末に、現在の場所（西大井4-１-８）から民間事業者が建設中の建物（西大井2-10-3）に移転することが決定している。
躯体は建築から築43年が経過し、建物や設備の老朽化が進んでいるものの、改修を行うことで引き続き区有施設としての活用することが可能である。

【審議事項】大井第三地域センター跡について、近年急増する不登校の児童・生徒への居場所および教育の機会を確保するため、適応指導教室マイスクールとして検討を行ってよろしいか。

１．適応指導教室マイスクールの整備の必要性

- 不登校児童・生徒数の増加が続き、適応指導教室の需要数が受入れ可能数を上回っている状態である。
- 今後も、不登校児童・生徒数の増加は続く見込みであり、適応指導教室の需要も増える見込みである。

（１）令和4年度の受入れ状況

	1日定員数	登録者数
八潮	30	59
五反田	10	24
浜川	10	16
合計	**50**	**99**

登録者数が99名であり、１日の定員数である50名を上回っているが、１週あたりの通室回数を調整し対応している。
例）週３回⇒週２回　に調整など

（２）今後の不登校の児童・生徒数および需要数（見込み）

	R5	R6	R7
不登校児童・生徒数	632	707	772
需要数	158	177	193

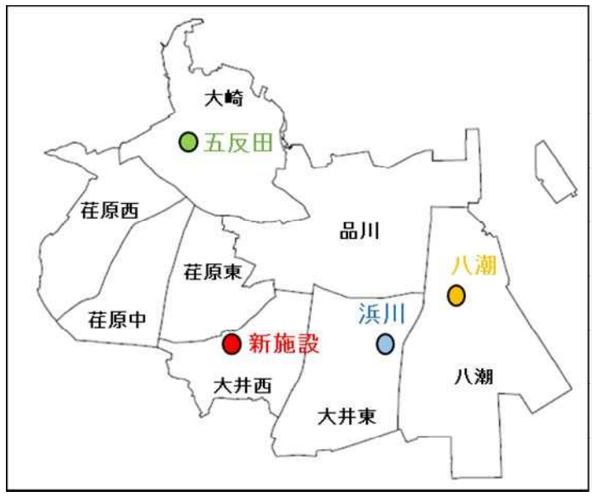
（３）通室者の居住エリア・通所教室および配置状況

R4年度の通室者（99名）の居住エリア

教室名	五反田（大崎地区）		浜川（大井東地区）		八潮（八潮地区）	
地域名	人数	割合	人数	割合	人数	割合
品川	4	16.7%	2	12.5%	14	23.7%
大崎	6	25.0%	0	0.0%	3	5.1%
大井東	1	4.2%	9	56.2%	12	20.3%
八潮	0	0.0%	0	0.0%	8	13.6%
大井西	3	12.5%	3	18.8%	15	25.4%
荏原東	3	12.5%	2	12.5%	4	6.8%
荏原中	2	8.3%	0	0.0%	3	5.1%
荏原西	5	20.8%	0	0.0%	0	0.0%
計	24		16		59	

・荏原地区や大井西地区には適応指導教室が整備されていないため、一部の児童・生徒は通室に時間を要している。

適応指導教室の配置状況



2．整備イメージ（想定）

【定員】 30名　　【対象】 ３～９年生の児童・生徒
【部屋ごとの活用方法】
・事務室 ⇒ 職員室、面談室　　・第一集会室 ⇒ 学習室（15名）
・第二集会所（和室）⇒ 個別学習、休憩室　　・第三集会室 ⇒ 学習室（15名）

３．スケジュール

令和５年度						令和６年度		
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	●文教委員会・区民委員会 報告					●開設準備		
	●地域説明（町会長会議）							
	●開設準備【運営者確保・施設修繕・備品準備 等】						●通室受入	

４．予算措置(予定)

【令和５年度】 **合計　4,920千円**
１　施設修繕　　1,800千円　　２　備品購入費　3,120千円
(面談室間仕切り、電話工事、Wi-fi設置工事)　　（パーテーション、教科書等、机、椅子等）

【令和６年度】 **合計　54,409千円**

１	人件費（会計年度任用職員）	45,184千円
２	報償費	2,298千円
３	消耗品費	853千円
４	備品購入費	400千円
５	維持管理費	5,674千円

【職員配置】
・マイスクール教室長　１名
・マイスクール指導員　8名
・教育心理相談員　２名
・非常勤講師等　2名

区政運営会議資料
令和５年１０月１１日
教育総合支援センター

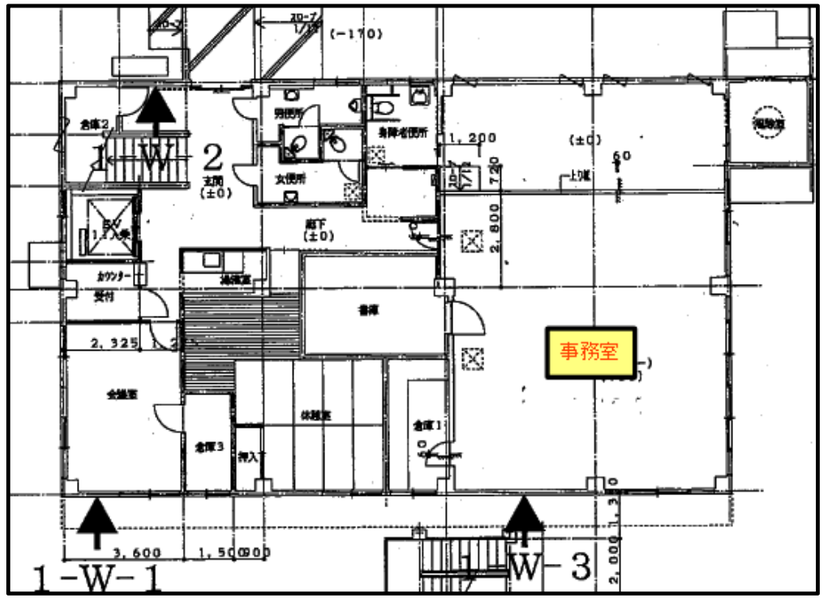
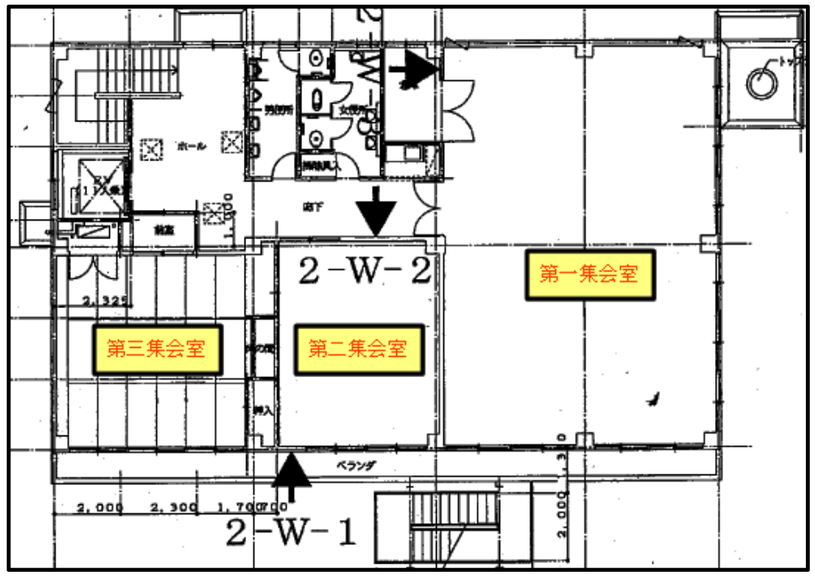
【参考】大井第三地域センター跡　概要等

１．概要および地図

住所	西大井4－1－8（JR西大井駅から徒歩10分）
建築年月日	昭和55年6月28日
土地面積	505.57㎡
建物面積	486.25㎡（鉄筋コンクリート造　地上2階建て）
部屋ごとの面積	事務室　102㎡ 第一集会室　99.9㎡ 第二集会室　30.795㎡ 第三集会室　82.5㎡
建ぺい率	60%
容積率	200%

２．施設内レイアウト

【１階】



【２階】